



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月7日

上場会社名 株式会社 浅沼組 上場取引所 東
 コード番号 1852 URL http://www.asanuma.co.jp
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)浅沼 健一
 問合せ先責任者 (役職名)本社経理部長 (氏名)八木 良道 (TEL)06(6768)5222
 四半期報告書提出予定日 平成26年2月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日~平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	96,676	16.9	1,235	—	962	—	1,335	—
25年3月期第3四半期	82,680	△12.7	△3,240	—	△3,502	—	△3,934	—

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 1,652百万円(— %) 25年3月期第3四半期 △3,748百万円(— %)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	17 55	—
25年3月期第3四半期	△51 69	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第3四半期	100,773	10,325	10.2
25年3月期	107,110	8,672	8.0

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 10,235百万円 25年3月期 8,602百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	—	—	0 00	0 00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	0 00	0 00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日~平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	131,600	8.6	1,350	—	970	—	1,590	—	20.89

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 — 社(社名) — 、除外 — 社(社名) —
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期3Q	77,386,293株	25年3月期	77,386,293株
26年3月期3Q	1,285,881株	25年3月期	1,279,903株
26年3月期3Q	76,104,068株	25年3月期3Q	76,107,650株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	P. 4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P. 4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	P. 4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P. 4
3. 四半期連結財務諸表	P. 5
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 8
(継続企業の前提に関する注記)	P. 8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 8
4. 補足情報	P. 9
四半期個別受注の概況	P. 9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、政府・日銀の経済・金融政策などを背景に円安・株高傾向が進み、企業業績の改善や個人消費の持ち直し等により、緩やかな景気回復基調で推移いたしました。一方、円安に起因する原材料価格の上昇による電気料金等の値上げや、平成26年4月からの消費税増税による消費減退懸念等、景気下押しリスクの存在にも注意を払う必要があります。

当社グループの主たる事業である建設業界におきましては、公共投資は復興関連予算の執行等により底堅く推移していることに加え、民間設備投資も非製造業を中心に持ち直しの動きが見られるなど堅調に推移いたしました。

このような状況のもと、当社グループの当第3四半期連結累計期間の受注高は1,056億1千4百万円で前年同期比7.1%の増加となりました。また、売上高は966億7千6百万円で前年同期比16.9%の増加となり、売上総利益は48億8千8百万円(前年同期比375.9%増)となりました。

営業利益については、12億3千5百万円(前年同期損失32億4千万円)となりました。

経常利益については、9億6千2百万円(前年同期損失35億2百万円)となりました。

四半期純利益については、13億3千5百万円(前年同期損失39億3千4百万円)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

(建 築)

受注高は934億2百万円(前年同期比8.3%増)、売上高は806億6千2百万円(前年同期比17.2%増)となり、セグメント利益は36億3千6百万円(前年同期比8,293.9%増)となりました。

(土 木)

受注高は122億1千1百万円(前年同期比1.3%減)、売上高は150億6百万円(前年同期比20.7%増)となり、セグメント利益は10億3千1百万円(前年同期比76.4%増)となりました。

また、「その他」の事業については、売上高10億7百万円(前年同期比28.1%減)、セグメント利益1億3千万円(前年同期比22.5%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資 産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて4.8%減少し、842億6千9百万円となりました。これは、未収入金の回収が進んだことによりその他が30億4千6百万円減少したことや未成工事支出金が7億6千万円減少したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて11.2%減少し、165億3百万円となりました。これは、土地・建物の売却等により有形固定資産が23億5千1百万円減少したことなどによります。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて5.9%減少し、1,007億7千3百万円となりました。

(負 債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて3.4%減少し、762億3千5百万円となりました。これは、支払手形・工事未払金等が23億5千5百万円減少したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて27.3%減少し、142億1千2百万円となりました。これは、長期借入金が49億4千7百万円減少したことなどによります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて8.1%減少し、904億4千8百万円となりました。
(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて19.1%増加し、103億2千5百万円となりました。これは、四半期純利益の計上により利益剰余金が13億3千5百万円増加したことなどによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループの主たる事業である建設市場の見通しは、公共建設投資は引き続き堅調に推移すると思われれます。また、民間建設投資についても、企業業績の改善を受けた設備投資の持ち直し等により回復基調が続くと見込まれます。しかし、引き続き労務・資材費上昇による建設コストの増加が工事収益を圧迫するなど、収益面に関しては、楽観視できない状況が続くと見込まれます。

このような状況の中、当社グループといたしましては、今年度の業績回復を最重要課題として、今後も引き続き全役職員一丸となって取り組んでまいります。

なお、平成26年3月期の業績予想に関しては、本日公表の「通期業績予想の修正に関するお知らせ」にて売上高、経常利益、当期純利益を上方修正しております。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	28,905	23,037
受取手形・完成工事未収入金等	47,702	53,148
未成工事支出金	6,850	6,090
その他のたな卸資産	667	636
その他	4,735	1,688
貸倒引当金	△336	△332
流動資産合計	88,525	84,269
固定資産		
有形固定資産	9,577	7,225
無形固定資産	443	418
投資その他の資産		
その他	9,745	10,001
貸倒引当金	△1,181	△1,142
投資その他の資産合計	8,563	8,859
固定資産合計	18,584	16,503
資産合計	107,110	100,773
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	28,595	26,240
短期借入金	22,396	22,234
未払金	8,579	8,614
未成工事受入金	10,908	10,041
完成工事補償引当金	826	952
工事損失引当金	1,622	1,013
その他	5,952	7,139
流動負債合計	78,881	76,235
固定負債		
長期借入金	12,949	8,001
退職給付引当金	3,703	3,515
その他	2,902	2,695
固定負債合計	19,555	14,212
負債合計	98,437	90,448
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,419	8,419
資本剰余金	970	970
利益剰余金	△2,080	△744
自己株式	△135	△136
株主資本合計	7,173	8,508
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,429	1,727
その他の包括利益累計額合計	1,429	1,727
少数株主持分	70	89
純資産合計	8,672	10,325
負債純資産合計	107,110	100,773

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高		
完成工事高	81,279	95,669
その他の事業売上高	1,400	1,007
売上高合計	82,680	96,676
売上原価		
完成工事原価	80,625	90,970
その他の事業売上原価	1,027	817
売上原価合計	81,652	91,787
売上総利益		
完成工事総利益	653	4,698
その他の事業総利益	373	190
売上総利益	1,027	4,888
販売費及び一般管理費	4,267	3,653
営業利益又は営業損失(△)	△3,240	1,235
営業外収益		
受取利息	153	153
受取配当金	102	85
持分法による投資利益	6	10
その他	46	69
営業外収益合計	308	319
営業外費用		
支払利息	503	489
その他	68	103
営業外費用合計	571	592
経常利益又は経常損失(△)	△3,502	962
特別利益		
固定資産売却益	77	651
投資有価証券売却益	89	—
その他	6	26
特別利益合計	172	677
特別損失		
固定資産売却損	334	—
投資有価証券評価損	136	—
減損損失	5	152
その他	118	11
特別損失合計	596	164
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△3,925	1,474
法人税、住民税及び事業税	117	123
法人税等調整額	△129	△3
法人税等合計	△11	119
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△3,913	1,355
少数株主利益	20	19
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△3,934	1,335

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△3,913	1,355
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	165	297
その他の包括利益合計	165	297
四半期包括利益	△3,748	1,652
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△3,768	1,633
少数株主に係る四半期包括利益	20	19

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

4. 補足情報

四半期個別受注の概況

① 個別受注実績

	受注高	
26年3月期第3四半期累計期間	105,340百万円	7.0%
25年3月期第3四半期累計期間	98,438	16.5

（注）%表示は、前年同四半期比増減率を示す。

（参考）受注実績内訳

区 分		平成25年3月期 第3四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)		平成26年3月期 第3四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)		比較増減		
		金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	増減率(%)	
建 設 事 業	建 築	官 庁	11,008	11.2	24,372	23.1	13,364	121.4
		民 間	75,058	76.2	68,756	65.3	△6,302	△8.4
		計	86,067	87.4	93,129	88.4	7,062	8.2
	土 木	官 庁	8,449	8.6	8,647	8.2	197	2.3
		民 間	3,921	4.0	3,564	3.4	△357	△9.1
		計	12,370	12.6	12,211	11.6	△159	△1.3
	合 計	官 庁	19,457	19.8	33,019	31.3	13,562	69.7
		民 間	78,980	80.2	72,320	68.7	△6,659	△8.4
		計	98,438	100	105,340	100	6,902	7.0

② 個別受注予想

	受注高	
26年3月期予想	120,000百万円	3.8%
25年3月期実績	115,563	9.2

（注）%表示は、前年同期比増減率を示す。

[個別受注実績に関する定性的情報]

第3四半期累計期間の個別受注実績は、前年同期比7.0%増の1,053億4千万円となりました。部門別では、建築、土木部門ともに民間受注が減少しましたが、建築の官庁受注が大幅に増加となりました。